

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税） 令和3年度実績及び令和4年度寄附について

1 寄附対象プロジェクト

日本遺産「里沼」と名勝躑躅ヶ岡を中心とした持続可能なまちづくりプロジェクト

2 事業期間

令和2年～令和4年7月

※当初は令和6年度を終期としていたが、地域再生計画の変更申請により、現行の計画を令和4年7月に短縮。詳細は裏面のとおりに

3 事業概要

(1) 地方における安定した雇用を創出する事業

- ア 農産物の付加価値化や農業の担い手確保による農業振興
- イ 企業誘致の促進や地元企業への経営支援
- ウ 産業の振興と創業支援
- エ 観光産業の振興と交流人口の増大

(2) 地方への新しい人の流れをつくる事業

- ア 館林の「食」文化の魅力発信
- イ シティプロモーションの推進
- ウ 「移住・定住」の促進

4 事業費及び寄附額・件数

年度	事業費（円）	（内訳）	
		寄附額（円）・件数（件）	市一般財源（円）
令和2年度	1,937,780	1,900,000（14）	37,780
令和3年度	34,307,000	4,700,000（16）	29,607,000
（合計）	36,244,780	6,600,000（30）	29,644,780

5 寄附額分の事業費（内訳）

年度	事業費（円）	（内訳）
令和2年度	1,575,000	・花ハスまつり開催委託料 ・東武モバイルスタンプラリー事務委託料
	362,780	つつじが岡ふれあいセンター企画展
令和3年度	1,747,000	・花ハスまつり開催委託料 ・Webフォトコンテスト事業委託料 ・里沼体験コンテンツ開催委託料
	31,570,000	つつじが岡公園等維持管理事業委託
	990,000	つつじが岡公園正面スロープ改修工事

6 重要業績評価指標 (KPI)

(1) 民間事業所従業者数【単位：人】

	目標値	実績値
申請時	33,000	33,192(H28年度)
令和2年度	33,000	-
令和3年度	33,000	※31,956

出典：経済センサス

※速報値のため参考記載。確定値については令和4年9月以降に順次公表予定。

(2) 社会増減数【単位：人】

	目標値	実績値
申請時	△155	△7
令和2年度	△155	69
令和3年度	△155	164

出典：RESAS

7 令和4年度企業版ふるさと納税 寄附対象プロジェクトの変更について

自治体が企業版ふるさと納税を活用する際には、内閣府から「地域再生計画」の認定を受ける必要があります。

これまで本市では「里沼」と「躑躅ヶ岡」を中心とした個別具体的なプロジェクトについて認定を受けていましたが、令和2年度から地域再生計画の認定手続が簡素化され「包括的な認定」の仕組みとなりました。

このことから、より広く寄附を募るため、現行のプロジェクトに代わり総合戦略の全部を対象するものとして地域再生計画の認定を受け、令和4年7月から「館林市まち・ひと・しごと創生推進計画」を寄附対象プロジェクトとして募集を開始しています。

※詳細は別紙「概要資料」のとおり